

報道発表

平成30年2月21日
名古屋税関
四日市税関支署

平成30年1月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

輸出額は「自動車」などは減少したものの、「石油製品」、「有機化合物」などが増加したことから、対前年同月比5.9%の増加となった。また、輸入額は「非鉄金属鉱」などは減少したものの、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」などが増加したことから、同18.4%の増加となった。

これにより差引額は、708億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	666億円	+5.9%	1,373億円	+18.4%	▲708億円	+33.1%
3カ月ぶりの増加		7カ月連続の増加				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 石油製品	80億円	+52.1%	輸入	増加品目	(1) 原油及び粗油	696億円	+25.7%
		(2) 有機化合物	60億円	+19.0%			(2) 液化天然ガス	288億円	+16.5%
		(3) 染料・なめし剤及び着色剤	29億円	+38.6%			(3) 石油製品	71億円	+24.5%
	減少品目	(1) 自動車	1億円	▲96.2%		減少品目	(1) 非鉄金属鉱	11億円	▲35.2%
		(2) 半導体等電子部品	13億円	▲40.8%			(2) 自動車の部分品	3億円	▲62.8%
		(3) 生ゴム	16億円	▲31.1%			(3) 原動機	4億円	▲39.4%
	地域別動向	増加：アジア、西欧など 減少：北米など				地域別動向	増加：中東、北米など 減少：中南米など		

（参考）ドルレートは、112.47円（前年同月比3.4%、4.01円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

（注）本資料中の伸率及び増減表記は、前年同月との比較による。